

2017年（平成29年）6月13日（火曜日）

## 地域資源の宝庫 伸びしろ無限大

### 来県の方創生担当相

地方の特色のある取り組みや観光資源などを視察するため、山本幸三地方創生担当相が11日、本県を訪れた。視察後は山形市の文翔館で吉村美栄子知事、大沼瑞穂参院議員と懇談し、山本地方創生担当相は「海外からの旅行者受け入れなどの観光面や、先進的な産業の振興などを積極的に支援していく」と述べた。

この日は、鶴岡市の慶応大先端生命科学研究所や人工合成クモ糸を開発したバイオベンチャー企業「Spiber（スパイバー）」を見て回り、出羽神社では精進料理も食べたという。山本地方創生担当相は「山

形は魅力のある地域資源の宝庫」と評価。一方で、「観光面での伸びしろは無限大だが、外国語表記やガイド、PRなど、それらを生かす



県内視察後、吉村美栄子知事、大沼瑞穂参院議員と懇談する山本幸三地方創生担当相（右）

山形市・文翔館

取り組みが遅れている」と指摘し「情報や人材、財政の各分野で全力を挙げて支援する」と語った。

山本地方創生担当相は10日に最上町の木質バイオマス施設「もがみ wood Station（ウッドステーション）」を訪れ、その後、秋田県内を視察。11日に再び本県に入った。